

NT 700

2023 - 2026 | sangetsu

集まるから、
はじまる。

L I G H T I N T H E O F F I C E .

在宅勤務が新たな働き方として定着した昨今。在宅か出社かに限定するのではなく、業務内容や各々のワークライフバランスに応じた、より良い働き方を柔軟に探ろうという社会の変化を感じます。

どの働き方にもメリットとデメリットはありますが、実際に会って話すメリットを実感するのは、たとえば次のようなときかもしれません。初めて顔を合わせるとき。アイデアを出し合うなど自由闊達に意見を交換したいとき。廊下や休憩スペースで挨拶以上業務未満の小さなコミュニケーションを交わすとき。何かが「はじまる」ときは「集まる」ほうがスムーズに動き出すことは、多くの人が頷くはずです。

人が集まるオフィスに必要なのは、創造力や生産性が高まり、円滑なコミュニケーションが促進される、"WELLNESS"を感じられる空間であること。サンゲツのカーペットタイルは、"WELLNESS"なオフィスづくりを足元からサポートしています。

床って、
採光だ。





身体のリズムに 寄り添う空間

技術革新が進もうと人が持つバイオリズムは不変だ。だからこそ、そのリズムを崩さないよう配慮したオフィス環境が必要ではないか。そんな思いから着目したのはオフィスの「明るさ」。日中は日光を採り込み、日没後は刺激の少ないアンビエントライトへ。反射率が高いカーペットタイルなら照度を落としてもしっかりと明るさを感じられる。身体のリズムに寄り添った人に優しい空間で、より健康的な働き方を促進する。

使用床材

ILLUMINA EARTH D

イルミナ・アース D



NTH-71401



NTH-71402



NTH-71403



NTH-71404



NTH-71407



NTH-71408

本カタログ ▶ BOX3

床 って、採光だ。

オフィスワーカーのWellness（幸福感）に、
「光環境」からアプローチします。

明るく感じる空間で働くことが、 Wellnessへとつながる。

明るい空間で働くことでチームでの闊達な議論や、リラックスできるコミュニケーションにもつながり、オフィスワーカーの働く幸福感につながります。これからのオフィスは、単なる執務空間ではなく、ワーカーどうしが交流し、イノベティブなアイデア創出を求められる空間に変化していきます。



明るく感じる空間で より気持ちよく働くことが求められる時代

オフィス内装では、天井・壁は白色を選定しますが、床は従来濃色を選定する傾向が強くあります。「明るく感じる空間」を作るには「床」の色を変えることがとても重要なポイントになります。

よりフレキシブルを求める中 空間に占める床面の比率がとても重要

これからのオフィス空間は、ワーク・ディスカッション・コミュニケーション・リラックスなど、用途や出社人数に合わせて、より自由にレイアウトを変更できることも重要です。デジタル化が進み、家具や収納もサイズダウンし、よりフレキシブルですっきりした空間が求められる中で、空間に占める床面の比率は大きくなり、重要性はますます高くなっていきます。



POINT

従来の壁やパーティションなどが多く、対向島型にデスクが並ぶ空間から、軽快でフレキシブルなフリーアドレス型のオフィス空間が増えていきます。

カーペットタイルで明るく感じる空間をつくる

当社は空間の明るさ感に着目し、反射率の高いカーペットタイルをラインアップに多く揃えました。
当社の製品は、Feu値にもとづくシミュレーションにより空間を明るくする効果があることが確認されました。

平均照度を下げても「空間の明るさ感指標」を
維持します



イルミナ・アース D
NTH-71407



平均照度を下げても「空間の明るさ感指標」が
上がります



イルミナ・アース D
NTH-71406



平均照度を下げても「空間の明るさ感指標」が
大きく上がります



イルミナ・アース D
NTH-71403



最近のオフィスでは省エネルギーの観点から設計照度を従来よりも抑えようとする考え方が増えつつあります。しかし、単純に照度を下げてしまうと、空間の明るさ感が低下し、雰囲気損なうばかりでなく、作業効率の低下や眼の疲労にもつながります。これからのオフィス照明は、照度だけでなく、空間の明るさ感も考慮することが大切です。反射率の高いカーペットタイルを選ぶことで、平均照度を下げても空間を明るく感じることができます。

※左記は下の「空間の明るさ感指標を比較」での比較検証方法によるものです。
このシミュレーションには什器・パーティションなどは配置されていません。
視野や視線方向、家具・什器・パーティションなどの配置により異なります。

検証

各カーペットタイルの空間面積や照明設定などを同条件にして

空間の明るさ感指標 (Feu)^{※1}を比較

※空間の明るさ感指標は試算値であり保証値ではありません

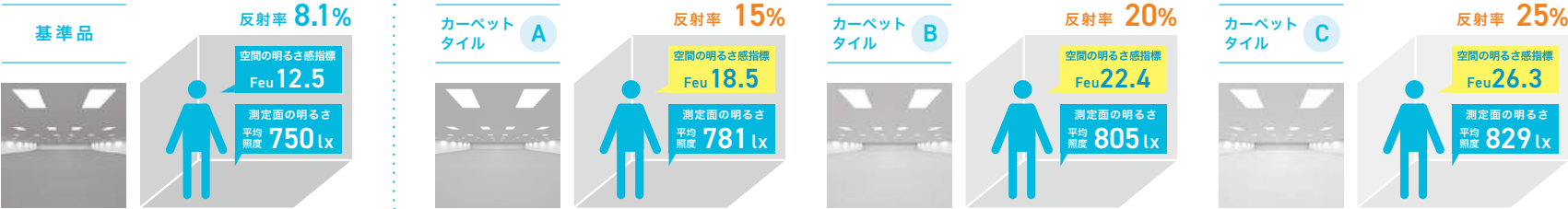
検証 1

基準となるカーペットタイルを 750lx の平均照度に設定し

基準と同じ照明設定で **A B C 3種類**のカーペットタイルにより空間の明るさ感を比較検証

反射率が高いカーペットタイルほど、空間の明るさ感指標 (Feu) が上がります

／ 検証空間面積 519.84㎡



検証 2

基準の照明(照度 750lx)に対して **A B C 3種類**の空間ともに照明を同設定で弱め

各平均照度を 500lx 台に下げ、**3種類**のカーペットタイルにより空間の明るさ感を比較検証

照度を下げても空間の明るさ感指標 (Feu) が維持、または上がります

／ 検証空間面積 519.84㎡



※設計照度は視作業や活動を考慮して設定されます。明るさ感の確保により同等の視作業を確保するものではありません。

※1

空間の明るさ感指標 ▶ Feu

「空間の明るさ感指標」にはパナソニック㈱が提案しているFeuを使用しています。Feu(フー)は人間が感じる「空間の明るさ感」を定量化し、指標にしたものです。平均照度と合わせて、人間の目が天井・壁・床を含めた空間全体を見るとき印象を定量的に扱うことで、より快適な光環境の設計に貢献します。

[Feu設計については下記URL参照]
<https://www2.panasonic.biz/jp/lighting/plam/knowledge/feu/feu-1.html>



床って、
環境だ。



周囲の風景や文化に 馴染む空間

直接業務に関わるチームメンバーはもちろん、ユーザーを含むステークホルダーや地域コミュニティと共創することの重要性が増している。たとえば、床に緑や水を彷彿とさせる要素を取り込み、地域とのシームレスなつながりを生む。環境に配慮した床材を選ぶことで循環型社会の実現を後押しする。建物の周辺環境や文化に配慮したオフィス空間を作ることが、地域、外部との連帯を活性化する一助となる。

使用床材

GRORASS GRASS F

グローラス・グラス F



NTH-82013

本カタログ ▶ BOX5

FIELD VIEW PLANK F

フィールドビュープランク F



NTH-72102



NTH-72104

本カタログ ▶ BOX6

OT | OT-5331 / OT-5350

床
って、

環境だ。

脱炭素社会、循環型社会のための
カーペットタイルづくりを行っています。

商品選択の指標に役立つ！環境配慮ランク「エコグレード」

カーペットタイルを選ぶことが環境配慮へつながるように、サンゲツは新しい指標「エコグレード」を設定しました。リサイクル素材の使用率や染色工程・製造工程における環境負荷を検証し、5段階に評価しました。グレード「5」は、パイル糸・バックング共にリサイクル素材を使用した「double eco」の商品です。CO₂ 排出量の大幅な削減と、高い再生材比率を実現しました。

○ グレード5「double eco」

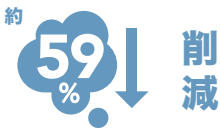


パイル
(リサイクル原着ナイロン)

バックング
(リサイクルPVC)

リサイクル原着ナイロン糸を
使用し

CO₂ 排出量



リサイクルPVCバックングと
リサイクル原着ナイロン糸を使用し

再生材比率



○ エコグレードが高いほど環境負荷を低減！

エコグレード ver.2023	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂ e/m ²) (CO ₂ 削減率)	再生材比率	パイル糸	バックング	代表商品	掲載ページ
 エコグレード 5	約7.6kg-CO ₂ e/m ² 約 59% ↓	約 47% 達成	リサイクル原着ナイロン ECONYL®100%	リサイクルPVC (廃カーペット由来 リサイクルシート使用)	NTH-7060 D-eco ダンガリー・レイヤード D	NT700 BOX 1
 エコグレード 4	約9.2kg-CO ₂ e/m ² 約 51% ↓	約 45% 達成	リサイクルナイロン ECONYL®100%	リサイクルPVC (廃カーペット由来 リサイクルシート使用)	NT-2800 D-eco シンプルライン D	NT700 BOX 11
	約10.0kg-CO ₂ e/m ² 約 46% ↓	約 11% 達成	リサイクル原着ナイロン ECONYL®100%	リサイクルパウダー入りPVC (廃カーペット由来 リサイクルパウダー使用)	NTH - 820 F-eco グロウラス F	NT700 BOX 5
 エコグレード 3	約15.2kg-CO ₂ e/m ² 約 19% ↓	約 37% 達成	原着ナイロン100%	リサイクルPVC (廃カーペット由来 リサイクルシート使用)	DT-7310 (旧NT-7310H eco) クロスラインII	DT (別冊)
 エコグレード 2	約18.8kg-CO ₂ e/m ² 約 0% ↓	約 0.1% 達成	原着ナイロン100%	リサイクルパウダー入りPVC (廃カーペット由来 リサイクルパウダー使用)	NTH-7180 ウーブン・ダウニー	NT700 BOX 17
 エコグレード 1 (基準)	約18.8kg-CO ₂ e/m ²	約 0% 達成	原着ナイロン100%	PVC	当社原着ナイロン 従来品	—

*エコグレード ver.2023は、商品1㎡あたりのライフサイクルにおけるCO₂排出量と環境に配慮した原材料の使用率を検証し5段階に評価した自社基準になります。

*CO₂排出量は専門の第三者機関にて算出した最新数値を掲載しており、SuMPO環境ラベルプログラムに登録しています。

*CO₂排出量は、各グレード代表商品にて算出しています。

*一部商品はリサイクル原着ナイロン糸と原着ナイロン糸を混合で使用しています。

*PVCバックング商品は、随時、リサイクルパウダー入りPVCバックング商品へ切替えを進めています。

*上記数値は計算値であり保証値ではありません。

*商品ごとのCO₂排出量(kg-CO₂e/m²)を明記した証明書をご用意しています。

*詳しくは弊社営業窓口にお問い合わせください。

漁網やカーペット廃材などをリサイクルした
100%リサイクル糸「エコニール」を採用

サンゲツの「カーベットタイル」は、CO₂排出量削減に貢献するために、アクアフィル社製造のリサイクル糸「エコニール」(ECONYL®)を一部の商品に採用しています。「エコニール」は、漁網や、工業用カーベット、プラスチックなどを再生した100%のリサイクル糸です。カーベットタイルを通じて、CO₂削減と、環境汚染軽減にも貢献していきます。



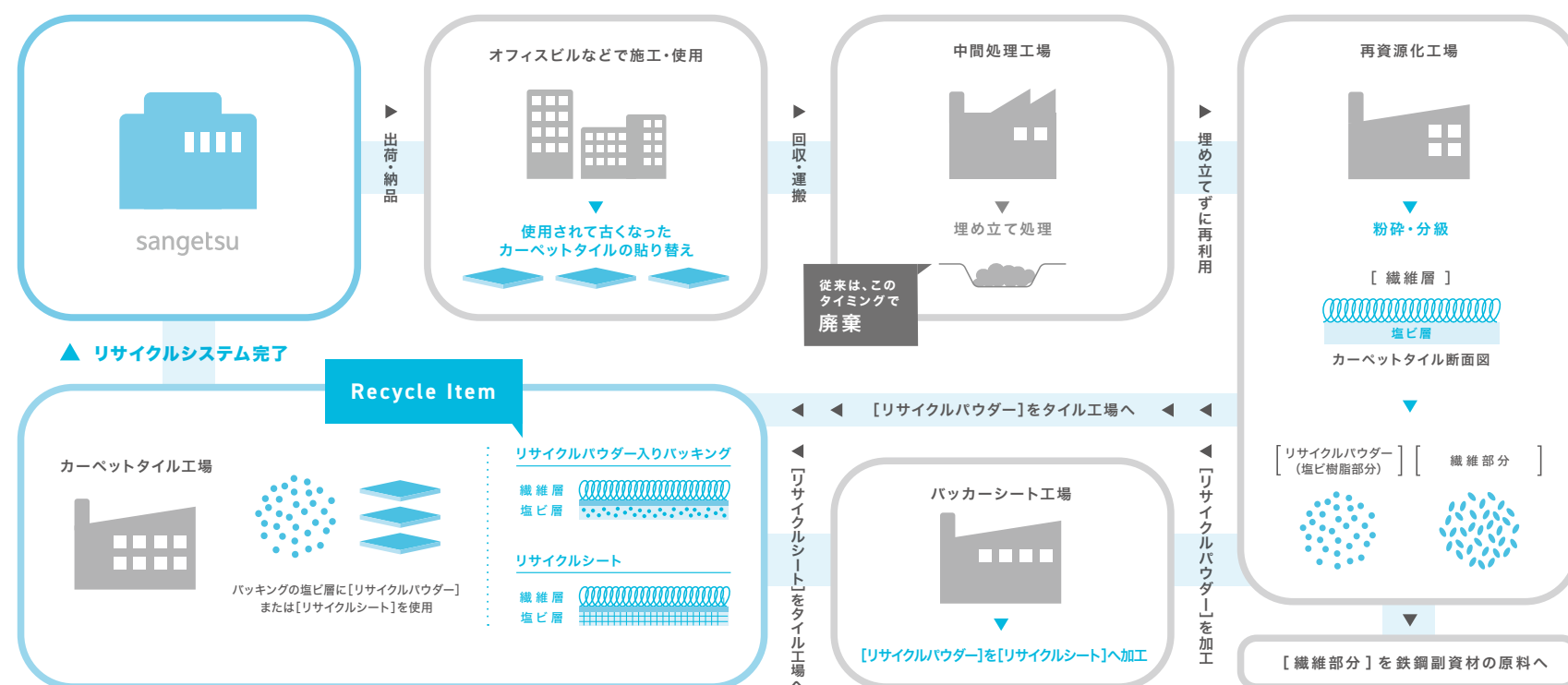
市場で発生するカーペットタイルの廃材を再利用した
サンゲツ カーペットタイル リサイクルシステム


従来であれば、埋め立て処理されていたカーペットタイルの廃材を回収し、再資源化によって作られたリサイクルシートを一部商品のバックキングに使用しています。再生材比率の高い商品を提案することで、環境負荷を低減し循環型社会の実現に貢献します。



Sangetsu Carpet Tile Recycle System

サンゲツ カーペットタイル リサイクルシステム



A modern office interior featuring adjustable desks and green ergonomic chairs. The desks are light-colored with grey bases and have height-adjustment controls. The chairs are green with white bases and armrests. The background wall is decorated with hexagonal acoustic panels in shades of yellow and grey. The floor is covered with a patterned carpet. The ceiling has exposed ductwork and large pendant lights.

床って、
自由だ。



誰もが能動的に働く フレキシブル空間

一方向にずらりとデスクの並んだ旧来のオフィスから、もっとオープンで自由な空間へ。多様な働き方が広がっている今、オフィスに求められる役割も日々刻々と変化している。共同作業やディスカッション、コラボレーションなど用途に応じてさまざまなアクティビティを行うには、時に余白や遊びも重要。自在な動きを誘えるよう床の色柄で緩やかにゾーニングしたり、リズムを刻んだりと軽やかな可変性が不可欠だ。

使用床材

DUNGAREE LAYERED COZY D

ダンガリー・レイヤード・コージー D



NTH-70609



NTH-70610

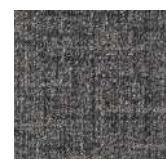
本カタログ ▶ BOX1

DUNGAREE SHAKE CRAFT D

ダンガリー・シェイク・クラフト D



NTH-71305



NTH-71306



NTH-71307



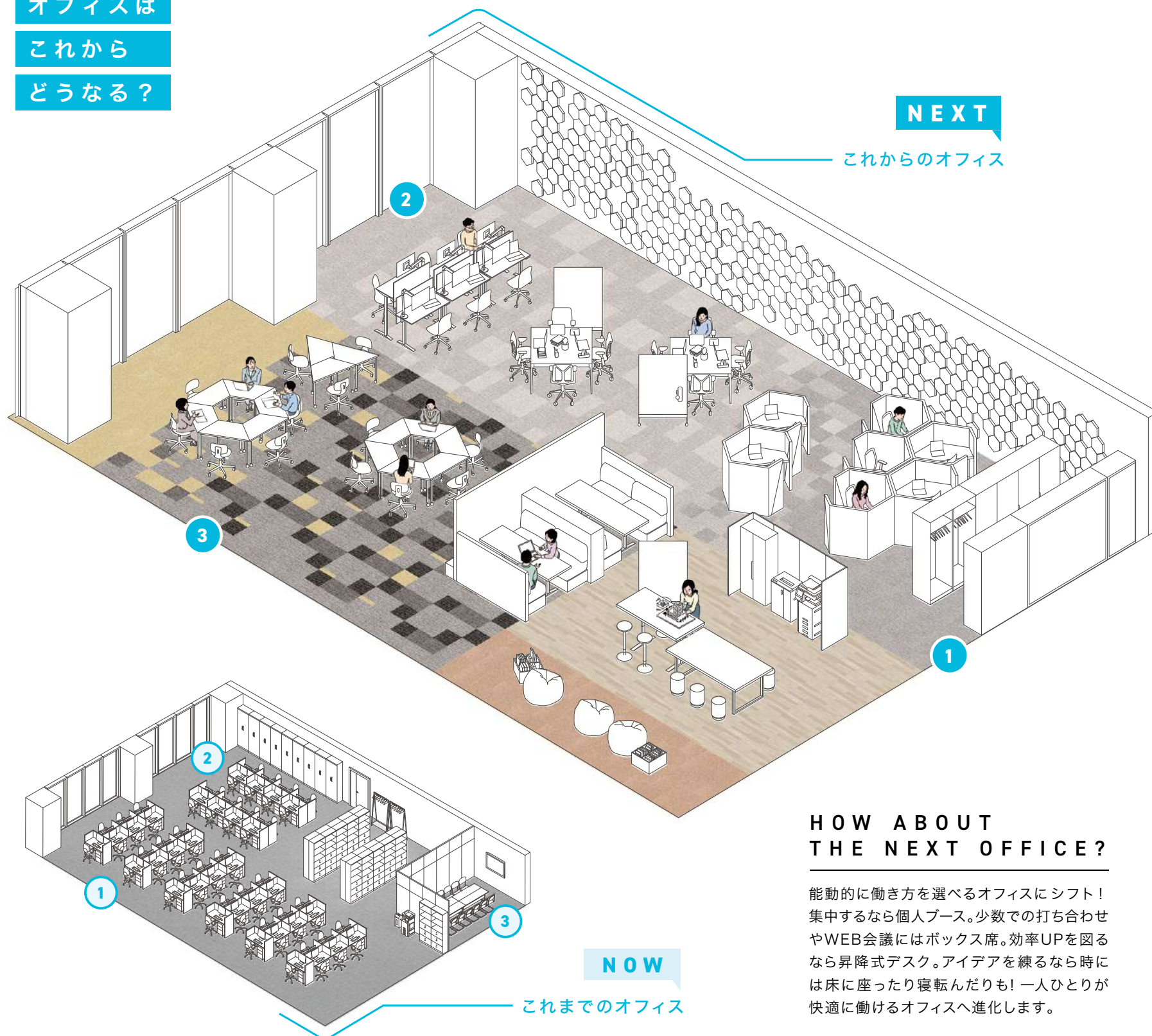
NTH-71308

本カタログ ▶ BOX2

床って、自由だ。

働き方が多様化したオフィスには
どんな床材が必要とされる？

オフィスは
これから
どうなる？

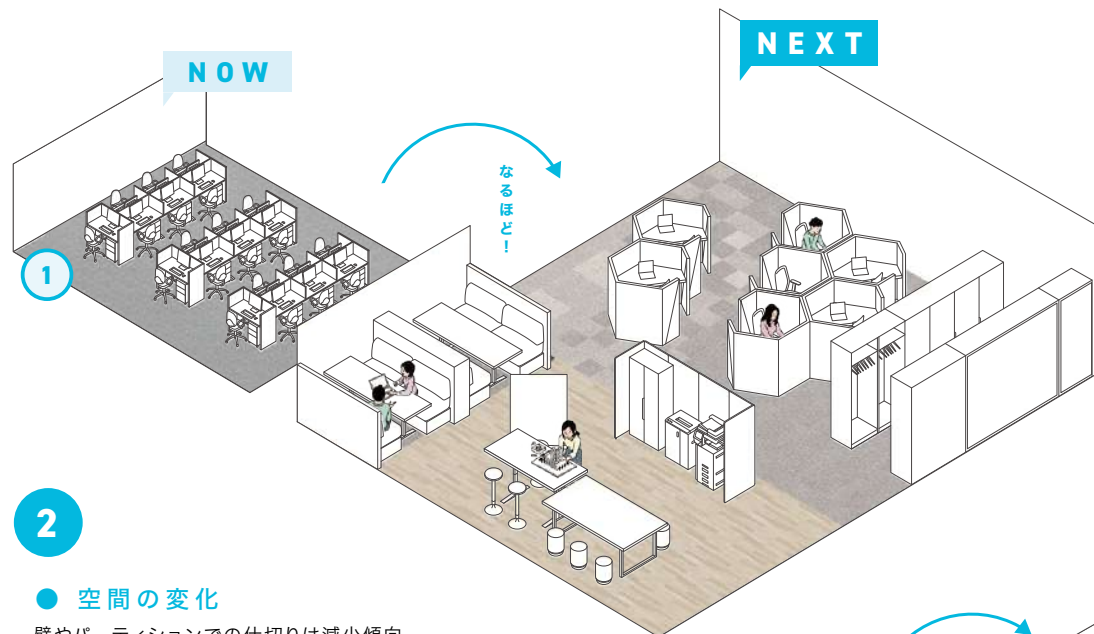


HOW ABOUT THE NEXT OFFICE?

能動的に働き方を選べるオフィスにシフト！
集中するなら個人ブース。少数での打ち合わせ
やWEB会議にはボックス席。効率UPを図る
なら昇降式デスク。アイデアを練るなら時に
は床に座ったり寝転んだりも！一人ひとりが
快適に働けるオフィスへ進化します。

どんな空間？ どんな床材？ なるほど！ これからのオフィス

床材の選び方や貼り方次第で、多様な働き方はよりスムーズに促進できると私たちは考えます。



1

● 空間の変化

対向島型にデスクが並ぶオフィスから、軽快でフレキシブルなフリーアドレス型オフィスへと変化しつつあります。

● 床材選びのポイント

異素材の床を組み合わせれば緩急を演出しながらさりげなく空間をゾーニングできます。

空間の使用床材

NTH-70609 / NTH-70610 / NTH-70611 / OT-5304

2

● 空間の変化

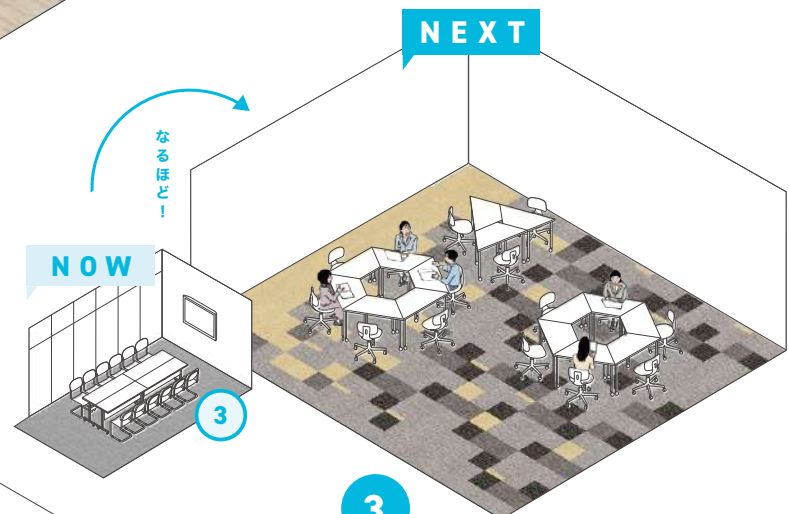
壁やパーティションでの仕切りは減少傾向。床が広く見渡せるようになってきています。

● 床材選びのポイント

素材感のある柄を用いて、ニュアンス色で貼り分けることにより、単調でないスペースに仕上げます。

空間の使用床材

NTH-70609 / NTH-70610



3

● 空間の変化

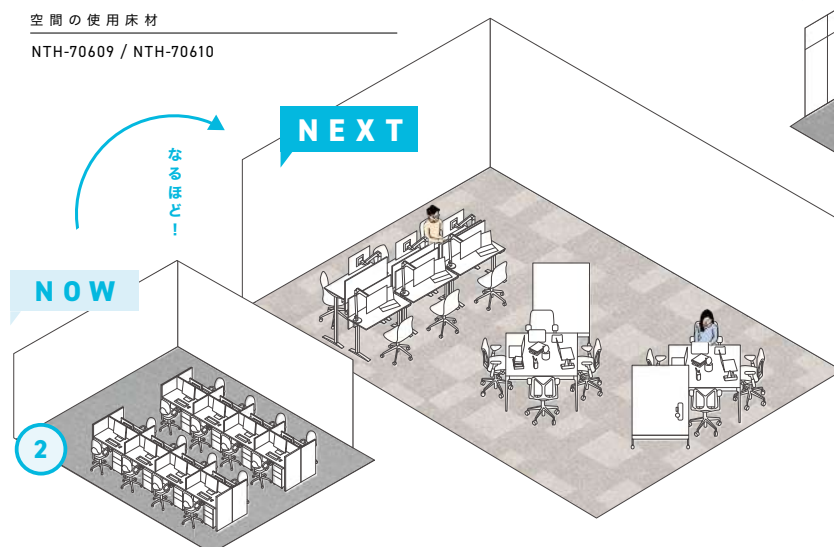
既存の会議室から、集まる人数や目的に合わせていろいろな用途で使える可変性の高いコミュニケーションスペースへとシフトしています。

● 床材選びのポイント

感性を刺激する色や柄を用いて床にリズムをつけて、変化する空間に順応に対応します。

空間の使用床材

NTH-71305 / NTH-71306 / NTH-71307 / NTH-71308



長寿命化の実現に向けて

原着ナイロンの高い耐久性で長寿命化を実現

建築物の長寿命化に貢献するためにサンゲツは、耐久性や耐候性に優れた、「原着ナイロン」によるカーペットタイルづくりに取り組んできました。「原着ナイロン」は、繊維を紡糸する前の原液に顔料を混ぜたもので、繊維中に顔料が練りこまれているため、色落ちしにくいのが特長です。

耐久性・耐候性・耐薬品性に優れた「原着ナイロン」を採用

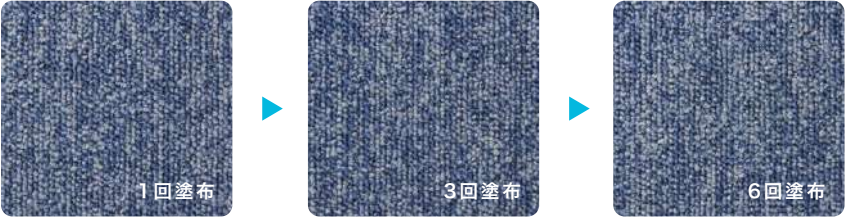
原着ナイロンを使用したカーペットタイルは、歩行による摩擦がもたらす表面の色落ちがしにくく、直射日光による色褪せも少ないのが特長です。
下記試験により、塩素系漂白剤などの薬品に対しても、耐性があることがわかります。

● 塩素系漂白剤滴下試験

試験方法 | 次亜塩素酸ナトリウム(塩素濃度200ppm)を塗布し経過を観察。塗布 ⇒ 乾燥を6回繰り返す。

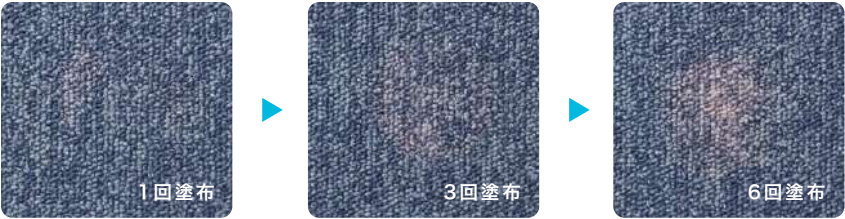
原着ナイロン

糸になる前の溶液段階で色を練りこんでいる原着ナイロンは、塩素系漂白剤や薬品に対して耐性があり、色落ちしにくい素材。実験で色の変化はみられません。安心して消毒できる商品ということがわかります。



ナイロン(後染)

ナイロン(後染)商品は1回目で変色することがわかります。
6回目ではさらに大きな変化がみられます。



SDGsへの取り組み

持続可能な社会の実現に向けてサンゲツは
持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

「気候変動及びその影響の軽減」や「持続可能な生産消費形態の確保」などを目的として、持続可能な世界に向けて取り組むべき17の目標と169のターゲットを定めたSDGsに取り組んでいます。サンゲツグループは2020年に、長期ビジョン【DESIGN 2030】で、今後サンゲツが実現を目指す3つの社会的価値「みんなで(Inclusive)、いつまでも(Sustainable)、楽しさあふれる(Enjoyable)社会の実現」を掲げました。
その内のひとつ「Sustainable(いつまでも)」という環境面におけるマテリアリティを特定し、改善計画を立て取り組みを進めています。今回設定した環境配慮ランク「エコグレード」は、そのような試みの中でつくられたものです。



サンゲツは、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



SuMPO環境ラベルプログラム「エコリーフ」の認証を取得

これまで、環境ラベルでは、「エコマーク」が広く認知されてきましたが、昨今、「SuMPO 環境ラベルプログラム」に注目が集まっています。「エコマーク」が、製品ごとに設けられた一定の基準を満たすと認定される制度であるのに対し、「SuMPO 環境ラベルプログラム」はLCA(ライフサイクルアセスメント)手法を用いて、資源採掘、製品製造から廃棄・リサイクル処理までの製品のライフサイクル全体の環境負荷を、企業が自ら定量的に開示するEPD認証制度のひとつです。

サンゲツのカーペットタイルNT 700は、SuMPO環境ラベルプログラム「エコリーフ」の認証取得商品を掲載しています。これからも、カーペットタイルづくりを通して、持続可能な社会の構築に貢献していきます。

※一般社団法人サステナブル経営推進機構 SuMPO環境ラベルプログラム「エコリーフ」 URL : <https://sumpo.or.jp/program/>

● 環境ラベル一覧



エコリーフ環境ラベル

エコリーフ環境ラベルは資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルまでの、製品の全ライフサイクルにわたって、LCA(ライフサイクルアセスメント)による、定量的な環境情報を開示する環境ラベルです。



エコマーク認定商品
株式会社サンゲツ

エコマーク認定品

(公財)日本環境協会エコマーク事務局の審査に合格した商品に使用できるマークです。



グリーンラベルプラス認証

グリーンラベルプラスは、米国のカーペット・ラグ協会「CRI」が定める室内空気環境基準に適合した商品につけられる認証マークです。



グリーン購入法
適応商品

グリーン購入法適応品

2005年2月からカーペットタイルもグリーン購入法特定調達物品に指定されています。リサイクル材使用率25%以上(製品重量比)を使用した商品につけられます。

床材 AR シミュレーション

はじめての方でも、パソコンやスマートフォンから簡単に空間のコーディネートがシミュレーションが可能です。



空間を撮影



カーペットタイルを選ぶ



シミュレーションを体験

床 材 A R
シミュレーションは

こちらから

